

# 学校経営方針

## 経営の方針

一. 教育は、人づくりである。

- ・生徒一人一人を生かした教育
- ・「チームなみおか」で、学校組織はもちろん、家庭及び地域等の連携協力の下での教育

一. 学校は、「頭」と「心」と「体」（生きる力）を鍛えるところである。

また、夢や志を語る場所である。

- ・「生きる力」を身に付けるいわば「道場」、修行の場ととらえる
- ・将来の夢や志を見つけ出し、活力とし、自己実現に向かって励むところ

上記を経営の方針として、教育目標を達成するために学校経営を行っていく。

## 学校の目標

### 1 校訓

「明・浄・直」 【平成27年2月校訓として制定】

### 2 教育目標

進んで学び、心豊かで、たくましく生きる生徒

### 3 努力目標

- ・主体的に学び合う生徒（知）
- ・思いやりと感謝の気持ちで支え合い、自他を認め合う生徒（徳）
- ・自ら心と体を整える生徒（体）

**学校経営の基底** ～時を守り 場を清め 礼を正す～

## 目指す学校像

「保護者に信頼され、地域に誇れる学校」

## 目指す生徒像

「強い心と思いやりの心を併せ持つ人権感覚豊かな生徒」

## 目指す教師像

「熱意・誠実・創意」

校訓

明・浄・直

教育目標

進んで学び、心豊かで、たくましく生きる生徒

努力目標1

主体的に学び合う生徒(知)

**学力の向上**

- 諸検査の結果を分析、対策
- わかる・できる授業の実践
- 個別指導の重視 (TTの活用等)
- 統一学習コンテスト実施
- 学年による週末課題取組
- 家庭学習強調週間の設定
- 学習協調週間の設定 (テスト前)
- 学習規律の確認

**校内研修の充実**

- 研究仮説に基づく授業実践 (わかる授業・学習課題の工夫)
- 指導課によるC訪問の実施
- 特別な支援を要する生徒への対応

**生徒指導の充実**

- 学習の約束の徹底
- 3分前着席の定着
- 生徒指導の3機能を意識した授業づくり

**小中連携の推進**

- 共通の学習規律の実施
- 学習に関わる日常的な情報交換
- 浪岡地区学習状況調査の実施

努力目標2

思いやりと感謝の気持ちで支え合い、自他を認め合う生徒(徳)

**読書活動の継続**

- 読書タイムの設定
- 市民図書館との連携

**道徳教育の充実**

- 道徳の授業の充実
- 各学年による「道徳通信」

**特別活動の充実**

- 「思いやり集会」の実施
- 縦割り活動の推進
- 挨拶運動の実施 (執行部・学級・部活動)
- ボランティア活動の推進
- 生徒活動に係る掲示物の工夫
- 合唱タイムの設定

**キャリア教育の推進**

- 職場体験の実施

**生徒指導の充実**

- 生活に関するアンケート
- いじめ防止対策協議会の実施
- 教育相談の実施
- 家庭との日常的な連携
- SNSに関する指導の継続

**小中連携の推進**

- 合同あいさつ運動
- 小中合同リーダー研修会
- 授業・部活動見学の実施

努力目標3

自ら心と体を整える生徒(体)

**健康・安全指導の充実**

- 各種検診の実施
- 登校指導、交通安全指導
- 薬物乱用防止教室
- 思春期教室
- 避難訓練

**保健指導の充実**

- 保健室だよりの発行
- 生活リズム調べの実施

**環境整備の推進**

- 学級花壇の整備
- 学年廊下の掲示物の工夫

**生徒指導の充実**

- 生活習慣の確立
- 生活記録ノートの活用

**部活動の充実**

- あいさつ、礼儀の励行
- 一生懸命参加する態度の育成

**地域・家庭との連携**

- 浪岡地区学校運営協議会との連携
- P T A 専門委員会の活動
- 浪岡中学校後援会の協力
- 民生委員による下校指導
- 主任児童委員の訪問
- 学警連、南署、児相相談所との連携

家庭・地域との連携 小中連携 関係機関等との連携

確かな学力

豊かな人間性

健康や体力

教育は人づくり

学校課題

学習意欲の向上  
学習規律の定着  
学力の向上

時間を守る  
家庭学習の習慣化  
高等学校・大学までの進学希望

思いやりの心の醸成  
いじめの防止と対応  
不登校の解消

思いやり・友達と仲良くする

基本的な生活習慣の定着  
安全に留意した行動の育成

言葉遣い・挨拶・返事  
時間・約束・決まりを守る